



白シナフジ 科草園巻より 一巻

山本漫画(章夫)著 明治初年か
中国河北、四川、広東などに自生、日本にも早くから導入され栽培されている。他に桃色、紫色もある。花房は短い。 亮軒記

information 小笠原 4月10日 NHK「あさイチ」出演予定

●NHK総合 午前9:30頃(生放送)

今回は「ゼラニウムの魅力」を紹介し、ゼラニウムは南アフリカ原産の植物ですが、1700年代後半イギリスに渡り、日本には幕末に渡来しました。明治になるとゼラニウムは日本独特の発達をしました。通常ゼラニウムは「花」を観賞する植物ですが、明治の日本では「葉」の色や模様を観賞する植物に進化させました。当時は花より団子ではなく、

花より葉を選択したのです。その文化は今でも続いています。

さらに現代は視覚的な鑑賞のみならず、葉の香りを楽しむ種類も出てきました。葉にレモン、リンゴ、パワの香りがあるゼラニウムも紹介します。もちろん花もさらに進化して現在様々な変わり咲がでてきました。チューリップ咲きなどあっと驚く花型も紹介します。

花かがみ

HANA-KAGAMI

発行人/小笠原 兼 発行所/名古屋園芸株式会社
〒460-0905 名古屋市中区東横2-18-13 tel.052-631-8701
http://nagoyaengei.co.jp/

20 4

名古屋園芸



～家族の華に花で伝える～



スズラン&フラワーベース ¥4,900+税

木々の緑も色鮮やかになり、春風の心地よい季節になりました。今月は春の訪れを知らせる代表的な花スズランをおすすめします。
スズランはキジカクシ科の宿根草。漢字で書くと「鈴蘭」ですが、蘭の属性ではありません。香りはローズ、ジャスミンと並ぶ代表的な香り、グリーンなニュアンスの効いた華やかです。つくりとした香りが特徴です。鈴に似た形をして下向きに咲き、真っ白で直径は1cmに満たない程小ぶりな花を付けます。スズランは素朴なその姿に多くの人から愛されています。
自生するものでは、中部地方よりも北側の涼しい高原によく生えています。が、園芸で栽培されているもの多くはヨーロッパ原産の「ドイツスズラン」になります。日本原産のスズランよりも草姿、花ともに大型で丈夫です。香りも強いことから現在の主流はこのドイツスズランになります。

バースデーフラワー

～香りのある花 スズラン～



スズランアレンジ ¥4,500+税

しかし、そのスズランも以前と比べて見かける機会が年々減少しているようです。その理由の一つに、産地が長野、新潟、北海道などの限られた地域なこと。さらに、苗の養成に2〜4年という時間がかかること、掘り取った後の選別作業などに多くの人が必要となることがあげられます。このことからスズランは生産者の技術と愛情によって支えられていることがよくうかがえます。
また、ヨーロッパの人々の間で、スズランは「贈られた人には幸運が訪れる」と言われています。今月はそんな愛情たっぷり育てられた香り豊かなスズランをバースデーギフトにいかがでしょうか。



スズランブーケ ¥4,500+税

information

楓 spring

先日、NHK趣味の園芸「大江戸 花鏡べ 十二選」でも紹介されたカエデ。「カエデ=秋の紅葉」というイメージが強いと思いますが、春の芽吹き的美しさにも大変見事なものがあります。伸び出した芽は毎日少しずつ動き、様々な表情の変化を見せながら各々の個性や特徴を現していく姿は秋の紅葉に勝るとも劣らぬ魅力が詰まっています。



名古屋園芸1階フロアにて、先月より開催中の「カエデ展」はご覧いただけましたでしょうか?展示並びに即売もしており、オススメの品種をモダンな鉢に飾らしたカエデを手頃なサイズ・価格帯からご用意しております。この春はご自宅でじっくりと春のカエデを愛でてみてください。4/19まで展示中です。



花の博物館

第29回

桜花圖譜

二帖

三好 學著
大正十年 京都芸艸堂、木版多色刷刊
小笠原左衛門尉亮軒

著者三好學氏は、東京大学理学部教授、サクラの研究者として有名な方、近代植物分類学の中で、日本の江戸期から発展した木版多色刷の技法を用いての本格的な図譜を残されたのは三好先生のみである。本書には活版印刷の「桜花圖説」が附されている。
さて、掲載図は、右が、星桜、左が、大高桜、である。附の桜花圖説によれば、星桜 *Prunus mandchurica* var. *stellata* Miyok. 小金井の白山桜の一にして、赤芽白花小輪有柄線状をなし柄長し。苞、花梗、萼すべて濃紅なり。(シロヤマザクラの良個体種の二つ)
大高桜 *Prunus mandchurica* var. *spodicea* Miyok. 伊豆大島に産する白山桜の一つにして、東京其他に移植し、潮風に対する抵抗性強きを以て海辺に植うるに適す。青葉、白花、大輪、香氣強し、花は有柄線状に著き、別に一つの花柄の下方に著くものあり。(桜餅の葉は本種の若葉を模倣したものを用いている。) (内 亮軒補)

「第71回日本放送協会 放送文化賞」 弊社 小笠原左衛門尉亮軒が受賞



名古屋園芸取締役副居・小笠原左衛門尉亮軒(公益社団法人 園芸文化協会会長)が、日本放送協会(NHK)の第71回(2019年度)「日本放送協会 放送文化賞」を受賞しました。放送文化賞は1949年度に設けられ、放送事業の発展に寄与し、放送文化の向上に貢献があった方々に毎年贈られるものです。今年度は、歌舞伎俳優の中村吉右衛門さん、歌手の五木ひろしさんらそうそうたる顔ぶれの7組が受賞し、贈呈式はNHK放送センターにて3月13日に行われました。



放送文化賞受賞のご報告とお礼
この度、「第71回日本放送協会 放送文化賞」をいただきました。大変思いがけないことでした。賞状と記念のブロンズ像「ふたば」(佐藤忠良氏制作)、副賞をいただきました。50年以上にわたりNHK「趣味の園芸」を手伝っていただき、さらに本日放送文化賞までいただき、ありがとうございます。

※受賞事由
「放送開始から53年の長寿番組「趣味の園芸」に、半世紀近くの長きにわたる出演し、卓越した園芸技術と分かりやすい解説で名物講師として番組を牽引しています。また長年、「江戸園芸」を研究し、「新日曜美術館」などの文化・教養番組に出演して、世界でも類を見ないとも言われる日本の園芸文化について、その背景にある日本人の美意識、自然観などを広く伝え、放送文化の発展に貢献しています」

次回、小笠原左衛門尉亮軒のNHK「趣味の園芸」の出演は、6月「万葉の花 ユリ」を予定しています。